

「草千里」とは、見渡す限り牧
羊地が広がる様。
更科源藏氏によって作詞された
本校校歌にも歌われています。

草千里 短信版



第1号
令和5年6月21日
文責 稲船 沙紀



◎ようこそ中農へ！

4月11日(火)令和5年度第73回入学式が行われ
ました。生産技術科19名、食品ビジネス科16名の計
35名が、晴れて中農生の仲間入りをしました。新入生
を代表して、生産技術科の加藤隼太郎さんは「不安も
多いが、悔いのないように学びたい。」「この学校を選ん
でよかったと言えるように全力で取り組みたい。」と力強
い宣誓をしてくれました。



◎校内意見発表大会

5月12日(金)中標津町総合文化会館(しるべつと)を会場に、校内意見発表大会を開催しました。当日は酪農
経営や地域資源の活用など、様々な視点からの発表がありました。前日のリハーサルから長時間にわたる運営で
したが、「やり遂げた」という充実した笑顔も見られた大会となりました。詳しい大会結果については学校HPに載っ
ていますので、ぜひご覧ください。最優秀を受賞した3名に意気込みを聞いてみました。

分野Ⅰ類 最優秀賞『余る牛』 生産技術科2年 峰松 晴

牛乳の供給過多の中、処分されてしまう牛の現状とその対策として、
乳牛のキャトルブリーディングの活用について提言をしました。練習
時間があまりとれない中でしたが、本番では一番良い発表ができて
良かったです。上位大会に向けて、発表力や表現力を高め、聴衆の
方々に私の想いを届けたいと思います。



分野Ⅱ類 最優秀賞『野菜を使った絵の具』

食品ビジネス科2年 森 杏心

野菜の絵の具についての意見文を書きました。廃棄されてしまう野
菜を材料に、口に入っても安全な子供でも安心して使える絵の具を
作る。それによって芸術が好きなお子が増える未来を目指したいと
考えています。私が考えている野菜の絵の具でどれだけ環境が良く
なり、農業に革新をもたらしていけるのかを伝えていきたいです。



分野Ⅲ類 最優秀賞

『町の魅力を増やし隊!おいでよ!なかしべつ町』

食品ビジネス科3年 佐藤 風花

「帰ってきたフェア」を軸に意見を述べました。このフェア
はなつかし新しいをコンセプトに、中標津町を盛り上げてい
き、人と人との繋がりを増やしていきたいという思いを込め
ました。上位大会に向けて、最大限の力を発揮できるよう練
習を重ね、聴衆者へ想いを伝えたいと思います。



今年度の北海道意見発表大会は、6月16日(金)美幌高等学校を当番校に行われます。

